

# 日本印度学仏教学会 第68回学術大会

会 期 平成 29 年 9 月 2 日(土)～9 月 3 日(日)

会 場 京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1

花園大学

日本印度学仏教学会



## 第 1 部会 (惺々館 1 階 101)

### 9月2日 (土) 午前の部 (9:00 ~ 11:40)

1. ジャガディーシャの詩論 — 詩的意味の美的知覚 — 岩崎 陽一 (日本学術振興会特別研究員PD)
2. Brahmasiddhi Tarkakāṇḍa の構成と内容概観 齊藤 茜 (日本学術振興会特別研究員)
3. Kuvalayacandra 出生時の惑星配置について 小林 史明 (東京大学大学院)
4. RV X 102: 「ムドガラの競争の歌」再考 里見英一郎 (東京大学大学院博士課程満期退学)
5. リグヴェーダにおける心臓とソーマ 竹崎隆太郎 (東京大学大学院)
6. ヴェーダ祭祀における犠牲獣の殺害行為と祭式学的展開 大島 智靖 (東京大学死生学・応用倫理センター特任研究員)
7. 頭部崇拝に関する一考察 伊澤 敦子 (国際仏教学大学院大学附属図書館員)
8. ヴェーダ祭祀 Upavasatha と仏教 Uposatha (「布薩」) における「断食」 阪本(後藤)純子 (宮城学院女子大学特別研究員)

### 9月2日 (土) 午後の部 (13:20 ~ 16:00)

1. インド細密画に描かれる感情表現 —ウダイプル博物館 所蔵『ギータ・ゴーヴィンダ』の細密画を中心に— 三澤 博枝 (東洋大学大学院)
2. śokasthānasahasrāṇi harṣasthānasatāni ca 「幾千幾百の悲しみと喜び」 高橋 健二 (京都大学大学院)
3. ネーミナータ説話の変容 — 行伝から季節詩へ — 山畑 倫志 (北海道科学大学准教授)
4. チャンドラ文法の karman 論 — āpya と vyāpya — 川村 悠人 (日本学術振興会特別研究員)
5. Aṣṭādhyāyī は śiṣṭajñānārthā なのか? 友成 有紀 (〔公〕中村元東方研究所専任研究員)
6. varṇa は『音素』なのか? 川尻 道哉 (東海大学准教授)
7. ジャイナ教徒のゴートラの神と祭祀に関して —バンジャブの白衣派尊像崇拝派を例として— 清水 晶子 (〔公〕中村元東方研究所専任研究員)
8. 地水火風は生きているか? 堀田 和義 (真宗総合研究所特別研究員)

### 9月3日 (日) 午前の部 (9:00 ~ 12:00)

1. 両面鏡比喻の両面性 — 古典サーンキヤ映像説変遷史 — 近藤 隼人 (筑波大学非常勤研究員)
2. Mudgala のエピソード — Mahābhārata 3.246-47 の研究 — 井上 信生 (大阪大学修士課程修了)
3. マヌ法典における「業と再生」の理論 手嶋 英貴 (京都文教大学教授)
4. ニヤーヤ学派における三時の考察と三世実有説 渡邊 眞儀 (東京大学大学院)
5. シヴァ教再認識派写本の欄外註と注釈文献 川尻 洋平 (筑紫女学園大学人間文化研究所リサーチアソシエイト)
6. マドゥスーダナ・サラスヴァティーのアドヴァイタ教学における Bhāgavatapurāṇa の意義について 真鍋 智裕 (日本学術振興会特別研究員PD)
7. ムンダカ・ウパニシャッドのテキストについて 間口美代子 (真宗大谷派方廣寺副住職)
8. Gargīyajyotiṣa における Tithikarmaguna — 初期の諸文献にもとづくティティ儀礼 — 麦 文彪 (京都大学白眉センター特定准教授)
9. ジャイナ教における殺生 / 不殺生の判断基準 宇野 智行 (筑紫女学園大学教授)

\*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

## 第 2 部会 (惺々館 1 階 102)

### 9月2日 (土) 午前の部 (9:00 ~ 11:40)

- |   |                           |
|---|---------------------------|
| 1. 律文献中の塩について                                   | 井上 綾瀬 (龍谷大学仏教文化研究所客員研究員)  |
| 2. 『摩訶僧祇律』偷盜戒条文の「隨盜物」の解釈<br>—新しく挿入された可能性をめぐって—  | 李 薇 (花園大学国際禅学研究所客員研究員)    |
| 3. 「広律」という語について                                 | 岸野 亮示 (大谷大学助教)            |
| 4. 次第説法とはどのような説法か<br>—施論、戒論、生天論は誰に説かれるのか?—      | 鮫島 有理 (東洋大学大学院)           |
| 5. 偷蘭遮罪 (thullaccayāpatti) について                 | 李 慈郎 (東國大學校仏教学術院 HK 研究教授) |
| 6. <i>Saddhammapajotikā</i> における悲 (karuṇā) の一考察 | 大和田けい子 (大正大学大学院博士課程満期退学)  |
| 7. パーリ註釈文献における真理の分類<br>—『解脱道論』との比較—             | 林 隆嗣 (こども教育宝仙大学教授)        |
| 8. Sati (念) と sampajāna (正知)                    | 藤本 晃 (浄土真宗誓教寺住職)          |

### 9月2日 (土) 午後の部 (13:20 ~ 16:00)

- |   |   |
|---|---|
| 1. nāmarūpassa avakkanti について   | 名和 隆乾 (大阪大学助教)  |
| 2. Variant Readings in the <i>Subhasutta</i> of the <i>Dīghanikāya</i><br>Based on Five Traditions of Palm-leaf Manuscripts | Chaowarithreonglith Bunchird<br>(Dhammachai Tipitaka Project, THAILAND) |
| 3. A Problem on the Origin of the Pāli Canon of Khom<br>Script Manuscripts Found in Thailand and Cambodia                   | Srisetthaworakul Suchada<br>(Dhammachai Tipitaka Project, THAILAND)     |
| 4. kāma 肯定論に対するジャイナ教の批判   | 河崎 豊 (東京大学助教)   |
| 5. パーリ聖典中の śrad-√dhā の意味について<br>—特に Norman 説に関連して—  | 古川 洋平 (東洋哲学研究所委嘱研究員)  |
| 6. 八頌品 (アッタカ・ヴァッガ) の韻律と教理   | 中谷 英明 (関西外国語大学教授)   |
| 7. パーリ上座部における仏説と三蔵  | 清水 俊史 (日本学術振興会特別研究員 PD)   |
| 8. 「カンダ・サンユッタ」の無常・苦・非我  | 羽矢 辰夫 (創価大学教授)  |

### 9月3日 (日) 午前の部 (9:00 ~ 12:00)

- |  |  |
|--|--|
| 1. <i>Subhāsitaratnakaraṇḍakakathā</i> の編者について     | 山崎 一穂 ((公財)中村元東方研究所専任研究員)  |
| 2. 施身聞偈説話再考<br>—涅槃経「雪山童子本生」の特異モチーフ—                | 岡田 真水 (兵庫県立大学名誉教授)   |
| 3. The Research of Buddha's Biographies Literature | Lina Wang (Research Fellow, Research Center for<br>Buddhist Texts and Arts, Peking University) |
| 4. インドの昔話における「争いの方略」<br>—ゲーム論的分析—                  | 木内 英実 (京都市大学准教授)   |
| 5. スリランカのダンパデニヤの時代のシンハラ語<br>文献に見られる菩薩              | Narada Labugama (東京大学大学院博士課程満期退学)  |
| 6. 「想蘊」の区分 —二想、三想、四想—                              | 熊谷 誠慈 (京大准教授)  |
| 7. インドネシアにおける虎皮裙を着けた像について                          | 伊藤奈保子 (広島大学准教授)  |
| 8. ヴィブーティチャンドラの手紙                                  | 加納 和雄 (駒澤大学専任講師)   |

\*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

### 第 3 部会 (惺々館 2 階 200)

9月2日 (土) 午前の部 (9:00 ~ 11:40)

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| 1. <善賢行願讃>廻向文に見る浄土思想の展開  | 中御門敬教 (知恩院浄土宗学研究所研究員)    |
| 2. <i>Mahāvastu</i> に見られる読誦経典  | 平林 二郎 (大正大学総合佛教研究所研究員)   |
| 3. 『菩薩地』「真実義品」における菩薩道  | 高橋 晃一 (東京大学准教授)          |
| 4. マハーヴァストゥにおける <i>ava-√lok</i> の用法について  | 左藤 仁宏 (東京大学大学院)          |
| 5. 梵文『法華経』における <i>dā, pra-dā</i> 及び <i>pra-yam</i> の活用と <i>suppletion</i> について | 笠松 直 (仙台高等専門学校准教授)       |
| 6. 梵文『法華経』における <i>santika-/sātika-/antika-</i> の用例                             | 西 康友 (中央学術研究所主査)         |
| 7. 経典付嘱の問題を通して見る『法華経』制作者の意図  | 鈴木 隆泰 (山口県立大学教授)         |
| 8. 『法華経』と「大品般若」における神力・神変   | 岡田 行弘 (神戸女子大学瀬戸短期大学名誉教授) |

9月2日 (土) 午後の部 (13:20 ~ 16:00)

- |                                      |                          |
|--------------------------------------|--------------------------|
| 1. 『金光明経』にみえる王権観について                 | 日野 慧運 (武蔵野大学助教)          |
| 2. パटना版『法句経』第 247 偈について             | 岩松 浅夫 (創価大学名誉教授)         |
| 3. 『宝性論』の <i>tathāgatagarbha</i> 解釈考 | 斎藤 明 (国際仏教学大学院大学教授)      |
| 4. 説法師 ( <i>dharmabhāṣaka</i> ) 考    | 渡辺 章悟 (東洋大学教授)           |
| 5. 説一切有部における煩惱群について                  | 梶 哲也 (大谷大学大学院)           |
| 6. 「随増」( <i>anu-sī-</i> ) と有漏法       | 藤本 庸裕 (早稲田大学大学院)         |
| 7. 有部における三宝観                         | 水野 和彦 (正眼短期大学非常勤講師)      |
| 8. 大衆部と大乘経典                          | 辛嶋 静志 (創価大学国際仏教学高等研究所教授) |

9月3日 (日) 午前の部 (9:00 ~ 12:00)

- |   |                        |
|---|------------------------|
| 1. 無表と <i>tivra</i> について — 『俱舍論』業品を中心に—   | 奥野 自然 (龍谷大学大学院)        |
| 2. 定静慮 ( <i>samāpatti-dhyāna</i> ) をめぐる問題   | 村上 明宏 (駒澤大学仏教経済研究所研究員) |
| 3. 『婆沙論』における中宥  | 阿部 真也 (大正大学総合佛教研究所講師)  |
| 4. 『法華経』「方便品」における五千起去のテキスト及び増上慢の解釈  | 富永 曜子 (国際仏教学大学院大学)     |
| 5. 「三門十一異門」説について  | 庄司 史生 (立正大学専任講師)       |
| 6. 衆賢の仏説論の再考  | 一色 大悟 (東京大学特任研究員)      |
| 7. 説一切有部における想顛倒   | 箕浦 暁雄 (大谷大学准教授)        |
| 8. Recent Advancements in Understanding the Tocharian B Abhidharma Literature: A New Look at Manuscript THT 197 | Adam Catt (京都大学講師)     |
| 9. 『大毘婆沙論』における西方尊者  | 石田 一裕 (大正大学非常勤講師)      |

\*発表者は発表時間の 40 分前までに会場にお入りください。

## 第 4 部会 (惺々館 2 階 201)

### 9月2日 (土) 午前の部 (9:00 ~ 11:40)

1. ジャヤンタの擬似論証因における aprayojaka 須藤 龍真 (九州大学大学院)
2. avasthāviśeṣa 「差異」としてのアポーハ解釈の原点— 中須賀美幸 (広島大学大学院)
3. インド哲学真理論における整合知 (samvāda) と美質の認識 (guṇajñāna) 石村 克 (広島大学大学院博士課程満期退学)
4. 非認識論証因における否定対象と認識対象について 道元 大成 (龍谷大学大学院)
5. プラジュニャーカラグプタの感官知 (indriyapratyakṣa) 説—ニヤーヤ・ヴァイシューシカ学派批判を中心に— 横山 啓人 (筑波大学大学院)
6. 共相 (sāmānyalakṣaṇa) と普遍 (sāmānya) の区別について 秦野 貴生 (大谷大学大学院)
7. 『タットヴァサングラハ・パンジカー』最終章における無余の知 (aśeṣajñāna) について 佐藤 智岳 (九州大学大学院)
8. ヨーガ行者による過去や未来の認識について 護山 真也 (信州大学准教授)

### 9月2日 (土) 午後の部 (13:20 ~ 16:00)

1. 『集量論』第一章における〈想起〉の問題 吉田 哲 (龍谷大学講師)
2. 『因明正理門論』過類段煩悩の原文推定とその問題点 小野 基 (筑波大学教授)
3. シャーントラクシタによる〈附託の排除〉の議論 石田 尚敬 (愛知学院大学講師)
4. デイグナーガの転義批判 片岡 啓 (九州大学准教授)
5. *Trailūpya* による「空」と「有」の証明をめぐる 何 歆歆 (浙江大学教授)
6. 瑜伽行派と『十地経』との関係—入正性離生の用語を通して— Vo Thi Van Anh (ベトナム仏教大学講師)
7. 「如来十号」解釈の一展開—『仏随念注』『釈軌論』とその周辺— 堀内 俊郎 (東洋大学東洋学研究所研究員)
8. 初期新ニヤーヤ学における原因の概念—シャシャダラの定義— 和田 壽弘 (名古屋大学教授)

### 9月3日 (日) 午前の部 (9:00 ~ 12:00)

1. 『菩薩地』『真實義品』における vastumātra の意味—有と無との対論— 桑月 一仁 (龍谷大学大学院研究生)
2. 『中観五蘊論』と『宝行王正論』の関係について—煩惱法の解説に注目して— 横山 剛 (京都大学大学院)
3. 『解深密経』に見られる三無自性説 加藤弘二郎 (武蔵野大学非常勤講師)
4. 安慧の「唯識性」のもつ二義性について—初期唯識思想と独我論— 源 重浩 (浄土真宗本願寺派光国寺住職)
5. チャンドラキールティにおける空性の教説 新作 慶明 (武蔵野大学助教)
6. 『撰大乘論』『清浄法による法身の撰持』の一考察 安達 高明 (広島大学大学院)
7. チャンドラキールティの修道論における所知解釈について 太田 蒔子 (日本学術振興会特別研究員)
8. 瑜伽行唯識学派における心所法 松下 俊英 (大谷大学非常勤講師)
9. 唯識三性説における ākāra と bhāva について 北野新太郎 (九州大学非常勤講師)

\*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

## 第 5 部会 (惺々館 2 階 202)

### 9月2日 (土) 午前の部 (9:00 ~ 11:40)

1. 『金剛手灌頂タントラ』の金剛灌頂曼荼羅について 駒井 信勝 (大正大学総合佛教研究所研究員)
2. Ānandagarbha 著 *Vajrajāvalodayā* について 伊集院 栞 (東京大学大学院)
3. *Karuṇodaya-nāma-bhāvanā-japa-vidhi* の布字観について 木村 美保 (大正大学総合佛教研究所研究生)
4. 『クリシュナヤマリータントラ』の新出写本について 倉西 憲一 (大正大学非常勤講師)
5. 『成就法の花環』における大寒林明妃成就法 園田沙弥佳 (東洋大学東洋学研究所研究支援者)
6. インド密教における大自在天の住処  
—『プータダーマラ・タントラ』を中心にして— 藤井 明 (東洋大学大学院)
7. *Dīpaṃkaraśrījñāna* が伝えるバリ儀軌について 望月 海慧 (身延山大学教授)
8. 時輪教の先駆者ヴァジラパーニと後期インド仏教  
世界の規律 静 春樹 (高野山大学密教文化研究所研究員)

### 9月2日 (土) 午後の部 (13:20 ~ 16:00)

1. 蔵訳『賢愚経』諸本の章題比較 石田 勝世 (九州大学大学院)
2. アティシヤに帰せられる *byang chub lam gyi rim pa* に  
ついて 更藏 切主 (大谷大学大学院)
3. ツォンカパの中観思想における「離戲論」について 拉毛 卓瑪 (大谷大学大学院)
4. *spyi ldog* について —ゴク・ロツァワの推理対象理解— 崔 境眞 (日本学術振興会外国人特別研究員)
5. カムトゥルによる『カーヴィアードルシヤ』2.11 の  
解釈 — *guna* とは何か— 拉 加本 (広島大学大学院)
6. 『現観莊嚴論』トルボバ註における二種の智慧 谷口富士夫 (名古屋女子大学教授)
7. 初期チベット論理学における *mtshan nyid* の *mtshan  
nyid* を巡る議論 福田 洋一 (大谷大学教授)
8. 大校閲翻訳師 *dPal brtsegs* 考 (論部) 原田 覺 (国士館大学教授)

### 9月3日 (日) 午前の部 (9:00 ~ 12:00)

1. スティラマティ『五蘊論釈』における五別境心所に  
ついて 清水 尚史 (東京大学大学院)
2. *Prasannapadā* における『中論頌』の形態について 王 俊淇 (東京大学大学院)
3. 『撰大乘論』に見る死と再生の過程 近藤 伸介 (佛教大学研究員)
4. チャンドラキールティにおける *pratītya* の語義解釈  
—チャンドラ文法およびパーニニ文法の観点から— 矢崎 長潤 (名古屋大学大学院)
5. パーヴィヴェーカのみ心説批判 田村 昌己 (広島大学大学院研究生)
6. 『般若波羅蜜多圓集要義論』に見られる十六空と  
『八千頌般若波羅蜜多』 木村 整民 (京都大学大学院)
7. *Śikṣāsamuccaya* における *śraddhā* について 鈴木 伸幸 (東洋大学大学院)
8. 『入中論註』に引用される『陀羅尼自在經』 米澤 嘉康 (大正大学准教授)
9. 『大乘莊嚴經論』第 1 詩頌の解釈  
—「意義の解明」(*artha-vibhāvanā*) について— 千葉 隆誓 (広島大学大学院)

\*発表者は発表時間の 40 分前までに会場にお入りください。

## 第 6 部会 (惺々館 2 階 203)

### 9月2日 (土) 午前の部 (9:00 ~ 11:40)

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| 1. 『群疑論』所説の二乗種不生論<br>—円測との関係を中心に—      | 長尾 光恵 (大正大学大学院)          |
| 2. 吉藏撰『法華論疏』における法華経解釈について              | 中井 本勝 (立正大学非常勤講師)        |
| 3. 唐初期三一権実論争と三階教文獻                     | 小野嶋祥雄 (龍谷大学仏教文化研究所客員研究員) |
| 4. 北朝末期における浄土信仰の一形態<br>—道場・曇鸞とその周辺—    | 内田 准心 (浄土真宗本願寺派宗学院)      |
| 5. 『往生論註』における五念門の位置づけ<br>—僧肇の般若思想を通して— | 長宗 博之 (浄土真宗本願寺派宗学院)      |
| 6. 曇鸞著述に関する一考察<br>—特に『略論安樂土義』の位置—      | 溪 英俊 (龍谷大学非常勤講師)         |
| 7. 善導『往生礼讃』所引の彦琮法師「願往生礼讃偈」について         | 柴田 泰山 (三康文化研究所研究員)       |
| 8. 朝鮮・明衍の『念佛普勸文』について                   | 韓普光(泰植) (東國大學校教授)        |

### 9月2日 (土) 午後の部 (13:20 ~ 16:00)

- |   |                   |
|---|-------------------|
| 1. 空・不空如来蔵の伝承—中国南北朝時代における『勝鬘經』諸注釈書を中心に—               | 楊 玉飛 (国際仏教学大学院大学) |
| 2. 不染無知と解脱障   | 倉松 崇忠 (大正大学大学院)   |
| 3. 「仏性論争」という呼称が持つ意味の範囲<br>—「成唯識家」が定性二乗の回心向大を承認した事例から— | 村上 明也 (龍谷大学非常勤講師) |
| 4. 中国南北朝時代の仏教論書に対する注釈<br>—羽 182『誠実論義記卷第四』を中心として—      | 王 征 (中山大學哲学系副研究員) |
| 5. 『般若心経幽賛』における空の解釈について                               | 吉村 誠 (駒澤大学教授)     |
| 6. 敦煌写本 S.6388『勝鬘經疏』に見られる種性説と如来蔵説                     | 李 子捷 (駒澤大学大学院)    |
| 7. 八世紀における新訳唯識派の活動—東京文化財研究所『唐禪智寺故大徳法師崇俊塔銘序』を中心に—      | 師 茂樹 (花園大学教授)     |
| 8. 吉藏の『大品経義疏』の研究                                      | 菅野 博史 (創価大学教授)    |

### 9月3日 (日) 午前の部 (9:00 ~ 12:00)

- |  |                            |
|--|----------------------------|
| 1. Patriarchal Society and Women's Roles in Bangladesh | Adity Barua (愛知学院大学大学院研究員) |
| 2. 新出のフランス国立ギメ東洋美術館所蔵阿弥陀三尊<br>来迎図について                  | 高間由香里 (大阪教育大学講師)           |
| 3. 国際日本文化センター蔵の『五臓六腑図』について                             | 進藤 浩司 (愛知学院大学非常勤講師)        |
| 4. 禅林寺山越阿弥陀図<br>—証空及び天台本覚思想の影響について—                    | 辻本 臣哉 (武蔵野大学大学院)           |
| 5. 禅林寺宗叡請求資料の後代への影響                                    | 鍵和田聖子 (龍谷大学非常勤講師)          |
| 6. 『念仏鏡』の撰述背景<br>—「誓願証教門」に見える善導観を中心に—                  | 加藤 弘孝 (知恩院浄土宗学研究所研究助手)     |
| 7. 法然における善導『法事讃』「直為弥陀弘誓重」の解釈                           | 南 宏信 (知恩院浄土宗学研究所研究助手)      |
| 8. 「鎮護国家と秘仏大元帥明王」                                      | 真鍋 俊照 (四国大学教授)             |
| 9. 宝土寺所蔵不動明王二童子像について                                   | 安嶋 紀昭 (広島大学教授)             |

\*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。



## 第 7 部会 (惺々館 2 階 204)

### 9月2日 (土) 午前の部 (9:00 ~ 11:40)

- |  |   |
|--|---|
| 1. 蒙潤の性徳・修徳境解釈に関する問題   | 久保田正宏 (早稲田大学大学院)  |
| 2. 『金剛鉢』の撰述目的と野客について   | 柏倉 明裕 (大谷大学大学院)   |
| 3. 七寺本『六妙門』について  | 釈 悟灯 (浙江大学ポストドクター研究員)   |
| 4. 荆溪湛然と唐代密教 — 李華との思想交渉を中心に —  | 長倉 信祐 (日蓮正宗教学研鑽所所員)   |
| 5. 杏雨書屋所蔵『法花行儀』について  | 松森 秀幸 (東洋哲学研究所研究員)  |
| 6. 『六妙門』に見られる禅観  | 大松 久規 (愛知学院大学専任講師)  |
| 7. 『法華玄義』における『維摩経』の依用について  | 山口 弘江 (駒澤大学専任講師)  |
| 8. A Study of An Shigao's Translation Style: A Case on <i>Ba Zheng Dao Jing</i> T112 | 釋 果暉 (Associate Professor, Dharma Drum Institute of Liberal Arts) |

### 9月2日 (土) 午後の部 (13:20 ~ 16:00)

- |  |                            |
|--|----------------------------|
| 1. 智儼撰『孔目章』の十義門にみる中国唯識の一側面                     | 櫻井 唯 (早稲田大学大学院)            |
| 2. 慧苑述『統華嚴略疏刊定記』について<br>— 新出資料『華嚴略記第六』を中心として — | 曹 勢仁 (国際仏教学大学院大学)          |
| 3. 『華嚴五教章』に於ける浄土論                              | 佐藤 海音 (立正大学大学院)            |
| 4. 法蔵における如来蔵縁起の成立意義<br>— 「起信論」「立義分」の解釈を通して —   | ウィックストローム・ダニエル (龍谷大学大学院)   |
| 5. 靈裕の年譜と著作: 『統高僧伝』と『大法師行記』の比較                 | 倉本 尚徳 (台湾中央研究院歴史語言研究所助研究員) |
| 6. 宋代の華嚴学僧・宗豫について                              | 吉田 叡禮 (花園大学教授)             |
| 7. 称名寺所蔵「華嚴十玄章」の意義                             | 金 天鶴 (東國大校仏教文化研究院HK教授)     |
| 8. 中国五台山系華嚴思想史と中国五台山系禪思想史                      | 小島 岱山 (華嚴学研究所所長)           |

### 9月3日 (日) 午前の部 (9:00 ~ 12:00)

- |   |  |
|---|--|
| 1. 初唐に於ける戒体論の変容<br>— 法礪・道宣・懷素の『四分律』注釈書を中心に  | Thomas Newhall (東京大学大学院)   |
| 2. 宋代南山律宗における義浄への評価 — 元照から俊苾にいたる「受随相違」をめぐる議論を中心として —  | 山本 元隆 (曹洞宗総合研究センター講師)  |
| 3. 太賢の戒律思想<br>— 特に三聚浄戒と「瑜伽戒」の影響について —   | 李 忠煥 (花園大学国際禅学研究所客員研究員)  |
| 4. 長安西明寺円照の生没年について  | 岩崎日出男 (園田学園女子大学教授)   |
| 5. 二種の彦琮製『合部金光経序』   | 齊藤 隆信 (佛教大学教授)   |
| 6. The Type of the Buddhist Soteriological Rites in the Song Dynasty: Focusing on the cases of Buddhist rites for Saving All Sentient Beings of Water and Land in <i>Yijian zhi</i> | Son Jin (Research Fellow, Academy of Buddhist Studies, Dongguk University) |
| 7. 『大日経義釈』・『大日経疏』における如来蔵と阿頼耶  | 真野 新也 (早稲田大学非常勤講師)   |
| 8. 敦煌本『瑜伽仏 [事]』について   | 裴 長春 (広島大学総合科学研究科研究員)  |
| 9. E. A. ゴルドンの学問・思想形成   | 奥山 直司 (高野山大学教授)  |

\*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

## 第 8 部会 (惺々館 3 階 300)

### 9月2日 (土) 午前の部 (9:00 ~ 11:40)

- |  |                                  |
|--|----------------------------------|
| 1. 親鸞における第十九願理解                        | 西村 慶哉 (龍谷大学大学院)                  |
| 2. 親鸞の六字釈 —伝統と己証—                      | 貫名 讓 (大阪大谷大学教授)                  |
| 3. 初期真宗における東国門徒の戒律観                    | 板敷 真純 (東洋大学大学院)                  |
| 4. 親鸞における仏身仏土<br>—その時間性的意義について—        | 武田未来雄 (真宗大谷派教学研究所所属)             |
| 5. 日本古写経『弁正論』巻第三の諸本比較<br>—築島裕氏の検討を受けて— | 藤原 智 (大谷大学真宗総合研究所東京分室<br>PD 研究員) |
| 6. 親鸞と聖覚の来迎観                           | 西河 唯 (浄土真宗本願寺派宗学院)               |
| 7. 「真仏土文類」『涅槃経』第十二引文について               | 西村 一樹 (浄土真宗本願寺派宗学院本科研究生)         |
| 8. 真宗無明論                               | 紅椽 英顕 (相愛大学名誉教授)                 |

### 9月2日 (土) 午後の部 (13:20 ~ 16:00)

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| 1. 金子大栄における無量寿経観  | 東 真行 (大谷大学任期制助教)      |
| 2. 加藤弘之の仏教批判への清沢満之の反応   | 川口 淳 (大谷大学大学院)        |
| 3. 法然の高野山籠時期  | 長谷川浩文 (浄土宗西山深草派宗学院助手) |
| 4. 廬山寺『選択本願念仏集』における法然上人による<br>推敲—第十二章段において消去された「問曰」の二<br>文字に注目して— | 春本 龍彬 (大正大学大学院)       |
| 5. 禅那院珍海の念仏観について  | 成瀬 隆順 (早稲田大学非常勤講師)    |
| 6. 聖聡述『当麻曼荼羅疏』における因縁和説の理解   | 佐伯 憲洋 (早稲田大学大学院)      |
| 7. 浄土宗全書の底本ならびに諸版について   | 石川 琢道 (大正大学准教授)       |
| 8. 『釈摩訶衍論』に説かれる「勤修利益分」の特徴に<br>ついて                                 | 中村 本然 (国際科学振興財団特任研究員) |

### 9月3日 (日) 午前の部 (9:00 ~ 12:00)

- |  |                           |
|--|---------------------------|
| 1. 日蓮教学における五義の一研究                              | 深谷 恵子 (立正大学大学院)           |
| 2. 円信記『破日蓮義』における『法華経』解釈                        | 庵谷 行遠 (早稲田大学大学院)          |
| 3. 讃岐公日源写本『立正安国論』に関する一考察                       | 本間 俊文 (立正大学助教)            |
| 4. 『本門弘経鈔』と『科註妙法蓮華経』                           | 大平 寛龍 (興隆学林専門学校講師)        |
| 5. 近代における日蓮宗の議会制度について                          | 安中 尚史 (立正大学教授)            |
| 6. 中世根来寺における開版事業                               | 赤塚 祐道 (新義真言宗徳蔵寺住職)        |
| 7. 「初発心時便成正覚」の一考察<br>—中世真言学僧の華嚴解釈を中心に—         | 鈴木 雄太 (智山伝法院常勤研究員)        |
| 8. 『弁顕密二教論』の弘法大師真作説<br>—教日師撰『授菩提心戒儀式』の引用文を根拠に— | 大柴 清圓 (高野山大学密教文化研究所専任研究員) |
| 9. 密教経軌における定型表現について<br>—次第成立をめぐる第一段階について—      | 佐藤 隆彦 (高野山大学教授)           |

\* 発表者は発表時間の 40 分前までに会場にお入りください。

## 第9部会（惺々館4階 401）

### 9月2日（土） 午前の部（9:00～11:40）

- |   |                         |
|---|-------------------------|
| 1. 『臨濟録』における「臨濟三句」の形成過程                     | 呉 進幹（花園大学大学院）           |
| 2. 『臨濟録』死活循然の解釈をめぐって                        | 梁 特治（花園大学国際禅学研究所客員研究員）  |
| 3. 『観心論』の諸本について                             | 通 然（東洋大学大学院）            |
| 4. 『伝心法要』に見る唐代禅の思想展開                        | 小川 太龍（花園大学非常勤講師）        |
| 5. 牛頭山初祖法融禅師『心銘』に関する一考察<br>—その成立と思想をめぐる諸問題— | 石野 幹昌（名古屋大学大学院博士後期課程修了） |
| 6. 知恩『金剛般若経義記』の成立年代について                     | 蕭 文真（台湾中正大学大学院）         |
| 7. 朝鮮後期臨済法統と僧伽教育および修行体系の<br>思想的特徴           | 金 龍泰（東國大學校 HK 教授）       |
| 8. 禅宗四祖道信と一行三昧                              | 中島 志郎（花園大学教授）           |

### 9月2日（土） 午後の部（13:20～16:00）

- |                                     |                                    |
|-------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 『禅門諸祖師偈頌』にみえる浮山法遠の注釈について         | 小早川浩大（曹洞宗総合研究センター専任研究員）            |
| 2. 『真禅融心義』の思想構造                     | 高柳さつき（〔公助〕中村元東方研究所専任研究員）           |
| 3. 大灯国師による洞山五位の批判                   | メルクーリ・オズヴァルド<br>（花園大学国際禅学研究所客員研究員） |
| 4. 世尊拈花の話則と正法山妙心禅寺<br>—付・大灯国師遺誡の原典— | 木村 俊彦（四天王寺大学名誉教授）                  |
| 5. 沢庵禅師における医学思想について                 | 笠井 哲（福島工業高等専門学校教授）                 |
| 6. 摩頂の思想 —愚中周及の頂相を中心にして—            | 小林 圓照（花園大学名誉教授）                    |
| 7. 白隠禅師の女性観について                     | 竹下ルッジェリ・アンナ（京都外国語大学准教授）            |
| 8. 鈴木大拙と『新宗教論』                      | 石井 修道（駒澤大学名誉教授）                    |

### 9月3日（日） 午前の部（9:00～12:00）

- |  |                         |
|--|-------------------------|
| 1. 『正法眼蔵』「三界唯心」巻に引用される『法華経』<br>「如来寿量品」の経文をめぐって | 新井 一光（曹洞宗総合研究センター専任研究員） |
| 2. 道元禅師における成仏思想の射程                             | 清野 宏道（曹洞宗総合研究センター専任研究員） |
| 3. 『宝慶由諸記』における三代相論の成立                          | 横山 龍顯（駒澤大学大学院）          |
| 4. 『瑩山清規』における四節について<br>—結夏を中心に—                | 角田 隆真（曹洞宗総合研究センター専任研究員） |
| 5. 中世曹洞宗太源派における偈頌解釈                            | 大橋 崇弘（愛知学院大学非常勤講師）      |
| 6. 竹居正猷『幻寄集』にみる室町期曹洞宗の公案禅受容                    | 龍谷 孝道（駒澤女子大学非常勤講師）      |
| 7. 太谷梵清に関する研究の現況と課題                            | 秋津 秀彰（曹洞宗総合研究センター専任研究員） |
| 8. 乙堂喚丑『正法眼蔵続絃講義』における『正法眼蔵』の<br>引用について         | 菅原 研州（愛知学院大学講師）         |
| 9. 平均葬儀費用調査の有用性と様変わりする業界の構図                    | 愛宕 邦康（東洋大学東洋学研究所客員研究員）  |

\*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

## 特別部会（惺々館4階 403）

### 9月2日（土） 午前の部（9:00～11:40）

- |  |                                |
|--|--------------------------------|
| 1. 「沖繩仏教史」 尚家五カ寺のゆくえの考察                  | 上江洲安宏（花園大学大学院）                 |
| 2. 「明遍浄土教再考」                             | 那須 一雄（龍谷大学大学院）                 |
| 3. 南都浄土教と永明延寿                            | 伊藤 茂樹（知恩院浄土宗学研究所研究員）           |
| 4. 癡兀大慧の本有説：『纂元面授』との関係をめぐって              | 亀山 隆彦（龍谷大学非常勤講師）               |
| 5. 一行記『大日経疏』における「頓悟法門」をめぐって              | 千葉 正（駒澤大学仏教経済研究所研究員）           |
| 6. 大正蔵本『安吉州思溪法宝資福禪寺大蔵経目録』の底本とその問題点       | 上杉 智英（国際仏教学大学院大学日本古写経研究所主任研究員） |
| 7. 日本中世における仏身論の展開                        | 蓑輪 顕量（東京大学大学院教授）               |
| 8. 義山『観経随聞講録』の一考察<br>—明清の禪浄融合思想との関連を兼ねて— | 陳 敏齡（台湾輔仁大学教授）                 |

### 9月2日（土） 午後の部（13:20～16:00）

- |  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 顕意撰『註五方便念仏門』について<br>—浄土・天台「両祖同轍」を中心とした考察— | 中村 玲太（親鸞仏教センター研究員）  |
| 2. 『法華経直談鈔』における「法師品」解釈の検討                    | 藤井 教公（国際仏教学大学院大学教授） |
| 3. 説話の創出 鎮源『法華験記』第二話「行基菩薩」注記                 | 岡田 文弘（東京大学大学院）      |
| 4. 平安時代の女性の写経と結縁経<br>—『久能寺経』研究の一環として—        | 山口希世美（佛教大学大学院）      |
| 5. 古代日本における薬師信仰の受容<br>—放生、大祓の神道思想を視座として—     | 有働 智契（國學院大學兼任講師）    |
| 6. 円珍『法華論記』巻第七末における天台章疏の引用について               | 浅野 学（国際仏教学大学院大学）    |
| 7. 『三平等義』所引の「注云」について                         | 金 炳坤（身延山大学准教授）      |
| 8. 最澄が「四宗」を相承したとする言説はいかにして生まれたか？             | 伊吹 敦（東洋大学教授）        |

### 9月3日（日） 午前の部（9:00～12:00）

- |  |                          |
|--|--------------------------|
| 1. 中世禅林における菖蒲茶 —宋朝禅文化の復元的考察—                 | 館 隆志（花園大学非常勤講師）          |
| 2. 南宋代の南山宗義論争と日本                             | 大谷 由香（龍谷大学特任講師）          |
| 3. 鎌倉期における禅宗 —その多様性と独自性について—                 | 古瀬 珠水（鶴見大学仏教文化研究所兼任研究員）  |
| 4. 禅宗の葬送儀礼に見るその経済的役割について<br>—禅宗清規と関連文書を中心に—  | 金子 奈央（〔公財〕中村元東方研究所専任研究員） |
| 5. 明恵における宋代仏教の受容                             | 野呂 靖（龍谷大学准教授）            |
| 6. 二人は李通玄の華嚴思想に何を求めたのか<br>—宋代中国の張商英と鎌倉時代の明恵— | 伊藤 真（佛教大学非常勤講師）          |
| 7. 明恵の特異性について                                | 常磐井慈裕（〔公財〕中村元東方研究所専任研究員） |
| 8. 『神護寺如法執行問答』について                           | 前川 健一（創価大学文系大学院准教授）      |
| 9. 華嚴論義の成立について                               | 藤丸 要（龍谷大学教授）             |

\*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

# 日本印度学仏教学会第 68 回学術大会パネル発表

9月3日（日）13:40～16:10

## パネル発表A（惺々館1階 101）

テーマ 室町期の南都仏教—東大寺戒壇院志玉とそのネットワーク

代表 野呂 靖（龍谷大学准教授）

- |                                 |                          |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1. 南都仏教と都鄙間交流                   | 芳澤 元（明星大学助教）             |
| 2. 志玉の『華嚴五教章』講説と中世根来寺の華嚴思想      | 野呂 靖（龍谷大学准教授）            |
| 3. 志玉口述『梵網古迹下巻聞書』にみる室町期戒壇院の戒律思想 | 大谷 由香（龍谷大学特任講師）          |
| 4. 金春禅竹の六輪一露説と志玉                | 高橋 悠介（慶應義塾大学附属研究所道文庫准教授） |
| 5. コメント                         | 蓑輪 顕量（東京大学大学院教授）         |

## パネル発表B（惺々館1階 102）

テーマ 『法華経』から見た大乘仏教の本質—大乘経典「再考」—

代表 久保 継成（在家仏教こころの研究所代表）

- |  |                      |
|--|----------------------|
| 1. 『維摩経』における大乘菩薩と大声聞                           | 梅田 愛子（東洋大学大学院）       |
| 2. 『法華経』と大乘                                    | 松本 史朗（駒澤大学教授）        |
| 3. 『法華経』に説かれる仏世界について                           | 久保 継成（在家仏教こころの研究所代表） |
| 4. 小善成仏と本覚的実存の弁証法—〈大乘以後〉としての『法華経』の仏教思想史上の存在意義— | 津田 眞一（東方学院講師）        |
| 5. 『法華経』の受容と小乗批判                               | 渡邊 寶陽（立正大学名誉教授）      |

## パネル発表C（惺々館2階 200）

テーマ 「越境」するヴェーダ研究—ヴェーダ文献研究の方法と広がり—

代表 西村 直子（東北大学専門研究員）

- |  |                               |
|--|-------------------------------|
| 1. 育む母と奪う母—インド神話における母の表象とその継承—                               | 堂山英次郎（大阪大学准教授）                |
| 2. ヴェーダとバーニニ—言語史的な位置づけと方法—                                   | 尾園 絢一（東北大学専門研究員）              |
| 3. ヴェーダ研究とウパニシャッドの“伝統的”解釈                                    | 大島 智靖（東京大学死生学・応用倫理センター・特任研究員） |
| 4. 転輪聖王の誕生—ヴェーダ・仏典・叙事詩を横断する人物像の形成—                           | 手嶋 英貴（京都文教大学教授）               |
| 5. 呪法の流れ— <i>Atharvaveda</i> , <i>Kausikasūtra</i> , タントラ仏教— | 後藤 敏文（国際仏教学大学院大学教授）           |

\*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

## パネル発表D (榎々館3階 300)

テーマ 印度学仏教学研究における国際情報発信と国際的学术交流  
—その総括と展望—

代表 齊藤 明 (国際仏教学大学院大学教授)

1. 『印度学仏教学研究』の国際情報発信をめぐって 齊藤 明 (国際仏教学大学院大学教授)  
—総括と展望—
2. インド哲学の視点から 小川 英世 (広島大学教授)
3. インド仏教研究の視点から 松田 和信 (佛教学大学教授)
4. 中国仏教の視点から 菅野 博史 (創価大学教授)
5. 日本仏教の視点から 大久保良峻 (早稲田大学教授)
6. 日本古写経研究の視点から 落合 俊典 (国際仏教学大学院大学教授)
7. チベット学を含む人文学分野の国際情報発信力について 吉水千鶴子 (筑波大学教授)

\*発表者は発表時間の40分前までに会場にお入りください。

## 〈学術大会日程〉

9月1日(金)	常務委員会	13:00-15:00
	学術情報委員会	15:30-17:00
9月2日(土)	受付	8:30
	研究発表(午前の部)	9:00-11:40
	鈴木学術財団特別賞選考委員会	10:00-12:00
	理事会	12:00-13:20
	研究発表(午後の部)	13:20-16:00
	記念撮影	16:30-16:50
	会員総会	17:00-18:00
9月3日(日)	懇親会	18:00-20:00
	受付	8:30
	研究発表	9:00-12:00
	理事会	12:00-13:30
	パネル発表	13:40-16:10

## 〈発表会場〉

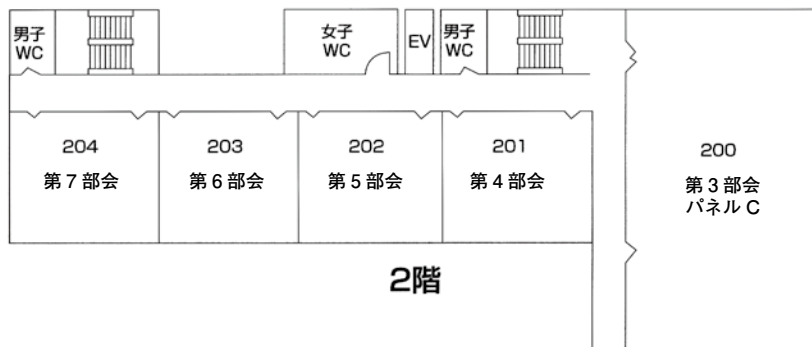
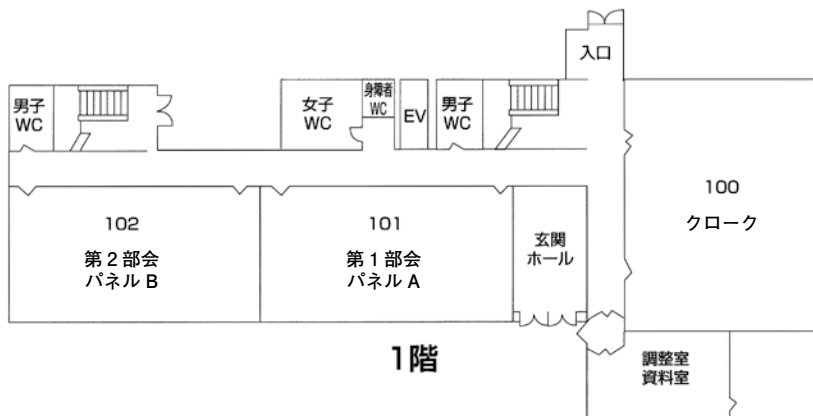
第1部会	惺々館1階	101	第6部会	惺々館2階	203
第2部会	惺々館1階	102	第7部会	惺々館2階	204
第3部会	惺々館2階	200	第8部会	惺々館3階	300
第4部会	惺々館2階	201	第9部会	惺々館4階	401
第5部会	惺々館2階	202	特別部会	惺々館4階	403
パネルA	惺々館1階	101	パネルC	惺々館2階	200
パネルB	惺々館1階	102	パネルD	惺々館3階	300

## 〈その他の会場〉

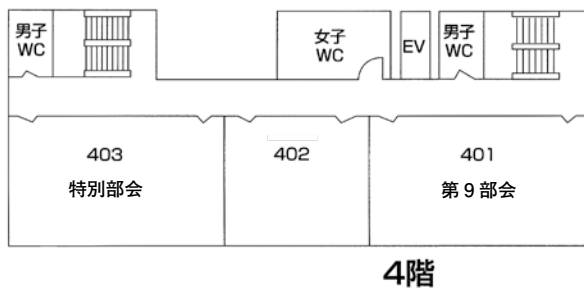
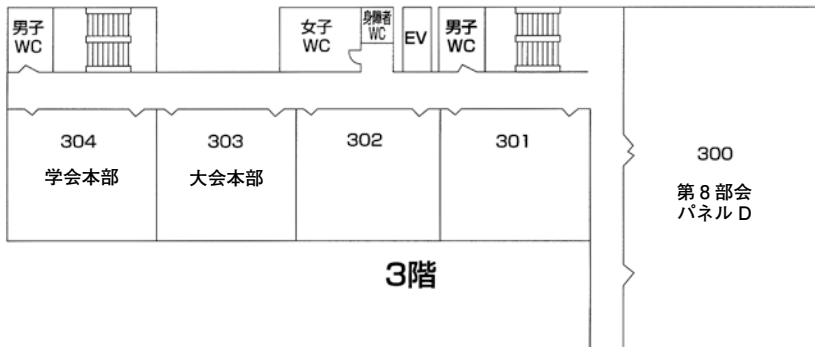
受付	自適館エントランス
学会本部	惺々館3階 304
大会本部	惺々館3階 303
理事会	栽松館3階大会議室
鈴木学術財団特別賞選考委員会	栽松館3階大会議室
常務委員会	栽松館3階大会議室
学術情報委員会	栽松館3階大会議室
会員総会	惺々館2階 200
会員控室	自適館学生ホール
クローク	惺々館1階 100
記念撮影	無聖館前階段
懇親会	カフェテリア ふる～る(真人館地下)

# 会場案内図

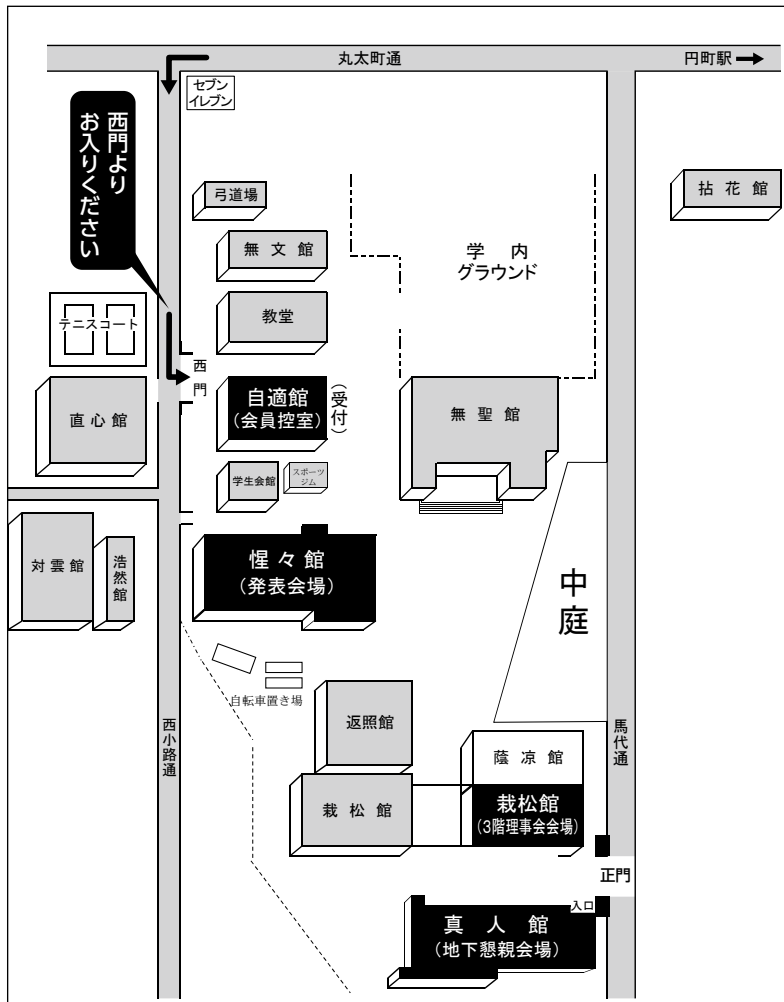
## 惺々館







# 会場周辺図



# アクセス



日本印度学仏教学会第 68 回学術大会実行委員会

〒 604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町 8-1

花園大学文学部仏教学科内

Fax : 075-811-9664 E-mail : jaibs68@hanazono.ac.jp

